

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

平成 30 年 4 月 3 日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 須田 哲
経営サポートセンター リサーチグループ
グループリーダー 川森 大輔
リサーチチーム 関 悠希
(電 話) 03-3438-9932
(F A X) 03-3438-0371

社会福祉法人経営動向調査の結果について

当機構では、四半期毎（3月、6月、9月、11月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は平成30年3月に実施した本調査の結果についてご報告します。

結果の詳細は、ホームページ(<http://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-survey-tabid-2274/>)に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対 象：特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人 501 法人
- 調 査 事 項：社会福祉法人および特別養護老人ホームの業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測
- 回 答 数：491
- 有効回答数：491
- 有効回答率：98.0%
- 実 施 期 間：平成30年3月1日（木）～平成30年3月22日（木）
- 実 施 方 法：Web 上で実施
- 集 計 方 法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【平成30年度介護報酬改定について】

- 平成30年度介護報酬改定において新設・見直しが行われた加算等のうち、施設の経営に良い影響を与えると思われるものとして、「看取り介護加算」（42.2%）、「褥瘡マネジメント加算」（36.7%）、「排せつ支援加算」（27.1%）などが挙げられた

【社会福祉法人の設備投資の動向】

- 平成29年度に設備投資を実施した施設は59.5%であった。実施内容としては、「設備・機材（介護ロボット除く）の購入」（52.7%）、「ソフトウェア（会計ソフト等）の導入」（27.1%）などが挙げられた

【社会福祉法人の動向】

- 業況のDIは、前回調査より2%ポイント低下し、△1となった
- サービス活動収益のDIは、前回調査より3%ポイント低下し、△11となった
- サービス活動増減差額のDIは、前回調査より8%ポイント低下し、△19となった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）のDIは、前回調査より4%ポイント低下し、19となった
- 資金繰りのDIは、前回調査より1%ポイント低下し、△7となった
- 従業員数のDIは、前回調査より2%ポイント低下し、△72となった

【特別養護老人ホームの動向】

- サービス活動収益のDIは、前回調査より3%ポイント低下し、△10となった
- サービス活動増減差額のDIは、前回調査より8%ポイント低下し、△14となった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）のDIは、前回調査より3%ポイント低下し、17となった
- 施設全体の従業員数のDIは、前回調査より3%ポイント低下し、△68となった
- 介護職員の確保のDIは、前回調査より1%ポイント上昇し、△89となった
- 人件費のDIは、前回調査より3%ポイント低下し、△47となった
- 稼働率のDIは、前回調査より2%ポイント低下し、△12となった
- 他施設との競合のDIは、前回調査と同じ△34だった
- 待機者のDIは、前回調査より3%ポイント上昇し、△23となった

以上